

“いったん帰熊したら”

渡辺さんら説得に上京

さる十月水俣病に認定された水俣市月浦、川本輝夫さん（四〇）らはチツソに三千万円を要求してチツソ東京本社にすわり込みを続けていたが、十七日午後五時四十一分

水俣駅発特急「あかつき一号」で水俣病患者家庭の渡辺栄蔵訴訟派代表、田中義先副代表、同派患者家族釜時良さんらが帰熊説得のため上京した。東京での交渉は完全

に行き詰まり状態になっており、現地の患者家族の間でも「いったん帰ったら」との声も出始めている。